

7. 学年経営基本方針

第1学年

基本方針

中学生としての基本的な生活習慣を身につけ、集団生活の中で個を生かす生徒を育てる。お互いの個性を認め合い、尊重し合いながら生活できる生徒の育成をめざす。常に生徒の言動を注視するとともに、問題解決にあたり集団として対応し、生徒と教師の信頼関係を築いていく。

学年目標

- ・仲間どうしのふれあいを通して、お互いの良さを感じる心を育てる。
- ・地域、家庭など自分をとりまく人々と協力しあえる思いやりの心を育てる。
- ・学校や地域での生活を通して、自分をより発揮できる機会を多く作れるようにする。

重点目標

A 学習指導

- ・楽しく、わかる授業に努める。
- ・「できない」から「できる」への、個に応じる指導と支援の工夫に努める。
- ・生徒が授業を放棄することがないように、授業方法・内容の改善・工夫に努める。

B 生活指導

- ・基本的な生活習慣の定着に努める。
- ・他との違いを認め合い、思いやりのある心を育てる。
- ・学校・学年行事等を通して自主の精神と自治活動の育成に努める。

第2学年

基本方針

中学生としての基本的な生活習慣を身に付け、集団生活の中で個を生かす生徒を育成する。お互いの個性を認め合い、尊重し、生活できる生徒の育成を目指す。

学年目標

- ・自他を見つめ、その中で自分らしさを伸ばそうとする心を育てる。
- ・行事や体験的活動を通して、達成感や感動を共有する喜びを実感させる。
- ・自分を取り巻く人々と関わる体験的・実践的な活動を通して、地域の一員としての意識を高める。

重点目標

A 学習指導

- ・自ら学ぶ意欲を高め、基礎基本の定着を図る。
- ・『できない』から『できる』への、個に応じた指導と支援の工夫に努める。

B 生活指導

- ・集団生活における基本的な生活習慣の定着に努める。
- ・さまざまな活動を通して互いを認め合い、学級・学年に誇りを持った生活ができる集団の形成と向上を図る。

第3学年

基本方針

中学生としての基本的な生活習慣を再確認し、お互いの個性を認め合い、尊重し、生活できる生徒の育てる。自分の生き方を見つめ、ふさわしい進路選択ができるような生徒を育てる。

学年目標

- ・自他を見つめ、人とのふれあいの中で、自分の生き方を見いだそうとする心を育てる。
- ・地域と社会とのかかわりの中で、進んで学び、支え合う心情を育てる。
- ・自己の実現に向けて、自分らしい生き方を実現できるような活動を進める。

重点目標

A 学習指導

- ・教材研究の充実と、生徒の能力にあった「わかる」授業の確立に努め、わからない生徒への指導援助を計画的に実践する。
- ・進路に備えて、学習の方法を身につけ、授業を大切にす。

B 生活指導

- ・学級活動や学年の活動を計画的に進め、生徒一人一人の主体的・意欲的な活動を引き出す。
- ・一人一人の生徒について、より多く接し理解を深める。そのための教育相談の計画的運用と充実を図る。
- ・生徒一人ひとりが将来に希望をもった進路が決定できるように、きめ細かく指導にあたる。

個別支援学級

基本方針

1人ひとりが将来社会の中で豊かな生活を送れるよう、基礎基本を重視した支援を行います。

重点目標

生徒の成長課題を実現できるよう重点目標を設定します。

A 学習支援

- ・ お互いを尊重し合い協力して活動できるようにします。
- ・ 相手の話に耳を傾けることができるようにします。
- ・ 思いやりの気持ちを持って友達と接することができるようにします。
- ・ 生活に必要な文字や記号を正しく読み書きできるようにします。
- ・ 数える、計算する等生活に必要な数の処理が正しくできるようにします。
- ・ ものさし、はかり、時計、暦など正しく読み、使うことができるようにします。
- ・ 自分に必要な交通機関や公共物を正しく利用することができるようにします。
- ・ 自然や社会の様々な事象に関心を持つことができるようにします。
- ・ 音楽や美術を楽しんで取り組むことができるようにします。
- ・ 運動に喜びを持ち、いろいろな種目を楽しむことができるようにします。
- ・ 創造する喜びと生産する喜びを味わうことができるようにします。
- ・ 道具や工具の使い方を正しく理解し、安全に作業することができるようにします。
- ・ 総合的な学習を充実させ、生き方を学ぶことができるようにします。

B 生活支援

ア 特別活動支援(生徒会、学年委員会、学年行事等)

- ・ 学年行事や学校行事に交流級の生徒と協力して参加することを目指します。

イ 学級支援

- ・ あいさつや返事ができるようにします。
- ・ 時間を守り、遅刻や忘れ物がないようにします。
- ・ 学級の係を分担し、責任を持って仕事ができるようにします。
- ・ 明るく会話の弾む雰囲気作りを各自心がけるようにします。
- ・ 生徒一人ひとりが自らの課題を把握し、よりよい学校生活を送る力を身につけさせるようにします。

ウ 進路支援

- ・ 中学校卒業後に自分に合った進路を選択できるようにします。
- ・ 職場見学や学校見学を通してよりよい進路を考えることができるようにします。
- ・ 何事にも集中し、根気よく最後まで行うことができるようにします。

エ 保健安全支援(保健、環境整備、安全等)

- ・ 身だしなみに気を配り、服装や身体を清潔に保つことができるようにします。
- ・ 自分の体力を向上させるために努力するようにします。
- ・ 自己の健康管理や事故などから身を守るために注意を払うことができるようにします。

オ その他(校外学習等)

- ・ 交流学級との交流
昼食、交流学級で必要と見られる朝学活、学活、行事等に参加することを目指します。
- ・ 全学級との交流
教室の開放等(昼休みなど)を行い全学級との交流が行えることを目指します。
- ・ 他の小中学校の個別支援学級の児童生徒との交流
様々な行事を通し、近隣の学校の児童生徒と円滑に交流できることを目指します。